

学習指導要領		新宿山吹高校 学カスタンダード
A 話すこと・聞くこと	<p>ア 話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。</p> <p>イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。</p> <p>ウ 課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うこと。</p> <p>エ 話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>	<p>テーマに対して調べた内容を整理して自分の考えをもち、客観的な根拠に基づいて話すことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会問題などについて、調べた内容を基に、自分の考えをもつことができる。 ・論拠に基づき自分の考えを話すことができる。 <p>目的や場に応じて、分かりやすく適切な言葉遣いで話したり、要点を押さえて聞き取ったりすることができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告や発表などで、何のために誰に向かって話すのかを考えて、必要に応じて資料などを使いながら言葉を選んで話すことができる。 ・授業中の教員や他の生徒の話を、興味・関心ある態度で注意深く聞き続けることができる。 <p>相手の立場を理解し、相手の考えを踏まえて自分の考えを説明し、話し合うことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ討議などで、相手と自分の考えの共通点や相違点をとらえ、相手の考えの根拠を理解することができる。 <p>自己評価や相互評価を自分の話し方や言葉遣いに生かし、話し手の自分とは異なる思いや考えに気付くことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的、場に応じた言葉遣い、態度、論の構成・展開の仕方など、自己や他者の良い点・直すべき点を発見し、修正できる。 <p>書く目的と対象を考え、自らその目的に応じた題</p>

学習指導要領		新宿山吹高校 学カスタンダード
B 書 く こ と	ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。	<p>材や文章の形態を選び、ふさわしい文体や語句を用いて書くことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の体験や回りのことなどから、目的に応じて題材を選び、材料を収集したり選択したりすることができる。 ・常体と敬体が混ざらないよう、目的に応じて使い分けることができる。
	イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。	<p>論理の構成や展開の仕方について理解し、論拠に基づいて自分の考えを文章にすることができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「序論－本論－結論」「意見提示・理由説明・具体例・まとめ」などの文章の組み立て方や進め方を取り入れて、800～1000字程度の文章を書くことができる。
	ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。	<p>説明や描写を使い分けるなど、相手や目的、場に応じた適切な表現の仕方を書くことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事実や事柄などを正確に説明したり、手順や理由などを論理的に説明したりすることができる。
	エ 優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。	<p>自他の文章への評価を通して、自分の表現に生かし、書き手の多様な思いや考えに気づくことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書いた作文や小論文を相互に読み合わすときに、発想の豊かさや論の構成・展開の仕方など、良い点・直すべき点を指摘することができる。

学習指導要領	新宿山吹高校 学カスタンダード
<p style="text-align: center;">C 読 む こ と</p> <p>ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。</p> <p>イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。</p>	<p>【現代文】 文章のそれぞれの形態における表現技法や語句の使い方に注意しながら読むことができる。 《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章中の比喻を理解し、具体的な内容に置き換えることができる。 文章中のキーワードを指摘し、文章の大筋やテーマを考えながら読むことができる。 <p>【古典】 中難易度の文章について、文章の形態の違いを区別し、表現技法や語句の使い方の工夫をとらえて読むことができる。 《具体的な設定例》</p> <p>古文</p> <ul style="list-style-type: none"> 文節や単語など区切りに注意して音読することができる。 <p>漢文</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢文の基本的な句法に従って読むことができる。 詩の形態や押韻・対句などに注意しながら読むことができる。 <p>【現代文】 文脈の中で語句や表現に注意しながら、筆者の考えを読み取ったり、指定された字数で要約したりすることができる。 《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章中の指示語の内容や接続詞の働きを理解して読むことができる。 筆者の主張を指摘したり、全体を要約したりすることができる。 <p>【古典】 教科書の文章を、主要な古典文法や訓読のきまりに注意しながら、読み取ることができる。 《具体的な設定例》</p> <p>古文</p> <ul style="list-style-type: none"> 用言・助動詞・敬語・係り結び・和歌の修辞などを理解する。 <p>漢文</p> <ul style="list-style-type: none"> 名言を扱うことによって、訓点や再読文字、基本的な置き字・句法について理解する。

学習指導要領	新宿山吹高校 学カスタンダード
<p>ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。</p> <p>エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。</p>	<p>【現代文】 登場人物の行動や心情の変化、ものの見方、感じ方・考え方をとらえることができる。 情景描写から心情を読み取ることができる。 《具体的な設定例》 ・芥川龍之介「羅生門」や志賀直哉「城の崎にて」などで、登場人物の言動や心情とその変化を読み取ることができる。 ・比喩表現から状況や心情をとらえることができる。</p> <p>【古典】 教科書に取り上げられている文章の場面や人物を押さえ、行動や心情を読み取ることができる。 《具体的な設定例》</p> <p>古文 ・『伊勢物語』「芥川」や『竹取物語』「天の羽衣」などで、人物・情景・出来事を読み取り、和歌に込められた登場人物の心情を理解する。</p> <p>漢文 ・「塞翁馬」や漢詩などに描かれた人物・場面・時代・状況などを読み取ったり、詩に込められた作者の心情を理解したりする。</p> <p>様々な文章の構成や展開を確かめ、書き手の主張や意図をとらえることができる。 《具体的な設定例》 ・太宰治「富岳百景」や『平家物語』「木曾の最期」などで、情景や心情の変化をたどり、作品全体の筋をとらえて説明できる。 ・山崎正和「水の東西」や池上嘉彦「ものと記号」などで、各段落の働きを理解し、「序論・本論・結論」などの文章の組み立てを指摘できる。</p>

学習指導要領	新宿山吹高校 学カスタンダード
<p>オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。</p> <p>ア 伝統的な言語文化に関する事項 (ア) 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。</p> <p>(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。</p>	<p>様々な形態・内容・分野の本や文章を読み、そこから得た情報を評価し、目的に応じて活用したり、自分の考えを深めたりできる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な本や文章を、図書室やウェブページなどから入手し、読むことができる。 ・読んだ本や文章から、必要な情報を読み取り、目的に応じて活用することができる。 ・読んだ文章を評価することによって、文章に表れた書き手の多様な思いや考えに気づくことができ、それを読書カードなどに書き表すことができる。 <p>日本の伝統的な言語文化について主要な事柄を知り、また外国の文化の影響を理解する。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三大集（万葉・古今・新古今）や現代短歌を学んだ上で、自分で短歌を創作することができる ・『伊勢物語』『芥川』や『竹取物語』『火鼠の皮衣』などで、主要な古典知識や有職故実（月の異名、十二支、古時刻、古方位、結婚形態・官位など）について理解する。 ・中国の文字や書物の影響のうち、主要なもの（故事成語・漢詩・思想など）について理解する。 <p>主要な文語の決まり、訓読のきまりを理解し、文章の音読や読解を行うことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣い・用言の活用、助動詞・基本的な助詞の意味・用法、係り結び、敬語、和歌の修辭などを理解する。 ・訓点や再読文字、置き字、基本的な句法について理解し、書き下し文にしたり、訳したりすることができる。

学習指導要領	新宿山吹高校 学カスタンダード
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項</p> <p>イ 言葉の特徴や決まりに関する事項 (ア) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。</p> <p>(イ) 文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。</p>	<p>【現代文】 言葉の成り立ちについて主要な事柄を理解し、また他の言語との比較から、社会における言語の役割について認識できる。 《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和語・漢語・外来語の区別やそれぞれの語感の違い、具体的な使われ方などを理解する。 ・熟語の、主語－述語や修飾－被修飾の関係などを説明できる。 <p>【古典】 言葉の歴史的な成り立ちと変遷、語彙の歴史的な経緯について主要な事柄を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要な古今異義語の意味の違いを知る。 ・文字を持たなかった日本人は、漢文から初めて言葉を書き表すことを覚えたことを知る。 <p>【現代文】 文の成分や文章の構成、語句の意味・用法及び表記の仕方などについて主要な事柄を知り、活用することができる。 《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中難易度の文章の、段落構成を理解し、また、それを意識して小論文等の文章を書くことができる。 ・中難易度の文章について、語句の意味・用法を理解し、また適切に用いることができる。 ・評論文に使用される語句のうち主要なもの（象徴・還元・疎外・アイデンティティなど）の意味を理解する。 <p>【古典】 古語辞典や漢和辞典を活用し、基本的な古語や漢語の意味を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書に登場する、基本的な古語（具す・あやし・いみじ・かたち・のたまふなど）80語程度の意味を理解する。 ・教科書に登場する、基本的な漢語（能・将・豈・雖・若など）40語程度の意味を理解する。

学習指導要領	新宿山吹高校 学カスタンダード
<p>ウ 漢字に関する事項</p> <p>(ア) 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。</p>	<p>常用漢字の大体を読み、学年別漢字配当表の漢字 1006 字を含む 1600 字程度を書くことができ、文や文章の中で使うことができる。</p> <p>漢字検定対応の漢字問題集で、3 級までの漢字の読み書きを修得する。</p>